

**四国中央市ふるさと納税等支援業務  
企画提案書作成要領**

**四国中央市**

## 四国中央市ふるさと納税等支援業務 企画提案書作成要領

企画提案書（以下「提案書」という。）は、以下の要領に基づいて作成すること。  
なお、提案書各項目について選考の評価を行う。

### 1 作成にあたっての留意事項

- (1) 提案書には、別紙「企画提案選定基準表」の評価項目について記載すること。記載順は各項目順に従って、項目番号を付して記載すること。各項目において、評価を行う。
- (2) 用紙サイズはA4判を基本とし、ページ数の制限は設けないが、20分程度で説明できる内容とすること。
- (3) 提案書は、紙媒体9部を提出すること。
- (4) 企画提案を評価する者が、特段の専門的な知識を有していなくても評価が可能な提案書を作成すること。なお、やむを得ず専門用語等を使用する場合には、一般用語を用いて脚注を付記するなど、職員が理解しやすいものとする。
- (5) 提案内容は、その考え方等について、文章、表、図等で簡潔かつ明瞭に記述すること。
- (6) 提案書の内容については、四国中央市ふるさと納税等支援業務仕様書（以下「仕様書」という。）の内容を十分に踏まえて、提案上限価格の範囲内で行うことを前提として記載すること。オプション等参考として示す場合は【参考】等明示し、混同しないように配慮すること。
- (7) 第2次審査において、提案者名は公表しないため、企画提案書には提案者名を表記しないこと。審査結果通知書（第1次審査）にて、市が指定する表記（例：○社、△社、□社、…等）を使うこと。

### 2 価格提案に関する明細書作成にあたっての留意事項

明細書の作成にあたっては以下の費用を含むものとする。

- (1) 市の指定するポータルサイトとのデータ連携に関する業務
- (2) 寄附受付、寄附者情報の管理運用に関する業務
- (3) 返礼品提供事業者への返礼品の発注、配送管理及び精算等に関する業務
- (4) 返礼品の品質保持等の管理に関する業務
- (5) 返礼品の開発に関する業務
- (6) ふるさと納税ポータルサイトの更新及び返礼品の紹介記事作成に関する業務
- (7) 寄附者及び返礼品提供事業者等からの問合せに関する業務
- (8) その他ふるさと納税の推進に関する業務
- (9) 地域プロモーション等に関する業務

## 企画提案選定基準表

	評価項目	評価の視点	配点
企画提案書評価	業務執行体制	① 本業務の実績が豊富で、市においても知識経験等を活かし、円滑に業務を遂行できるか。	15
		② 全体管理を行う総括責任者をはじめ、各業務に精通した人材を配置し、迅速かつ円滑に業務を遂行できる体制が整っているか。(連携体制・配置人数・専任、兼任・営業所の配置等) また、返礼品提供事業者との連携が密に取れ、定期的に返礼品提供事業者を訪問して、直接コミュニケーションを取ることができるか。	20
	実施スケジュール	③ スケジュール管理がなされ、迅速かつ確実に業務を履行できるか。また、目標金額及び各種取組内容のスケジュールが示され、具体的な内容となっているか。	15
	寄附者情報の管理	④ 寄附者情報の管理について、適切なシステムが構築され、有効な個人情報の漏洩防止対策が講じられているか。	10
		⑤ 複数のポータルサイト及びポータルサイト以外からの寄附申込みについて、一元的な情報管理が可能か。	10
	返礼品の発注・配送・在庫管理等	⑥ 返礼品の発注、配送の手配及び管理を効率的かつ迅速・正確に対応できる仕組みが構築されているか。また、返礼品の在庫管理について、返礼品提供事業者と連携・調整を行い、在庫切れ等のないよう調整ができるか。	40
	返礼品の開発・開拓	⑦ 市の強みを活かした新たな返礼品の新規開発に向けての提案になっているか。	10
	ポータルサイトの構築・更新・管理等	⑧ 返礼品提供事業者から提供された紹介文及び画像について、ブラッシュアップを行う体制や手法が具体的に示されているか。	15
		⑨ 専門的な人材を配置し、各申込受付サイトの特性に応じた、魅力的な返礼品の紹介ページ、特集ページの構築・更新を迅速に遂行できるか。	15
		⑩ 寄附額の増加につながる各種対策(サムネイル、SEO対策など)について、具体的な内容、手法が示されているか。	10
	問い合わせ対応	⑪ 寄附者や返礼品提供事業者からの問い合わせ等について、責任ある対応ができる体制となっているか。また、問い合わせ等に係る市との情報共有及び連絡体制は適切か。	30
	PR・プロモーション等	⑫ 寄附増額につながる戦略的かつ効果的なPRやプロモーションの具体的手法が示されているか。	20
		⑬ 市地場産業の振興及び経済波及効果が期待できる提案があるか。	10
価格評価	⑭ 最低提案価格を基準価格とし、点数を配分する。 価格評価点 = (基準価格 ÷ 各社提案価格) × 30 点 小数点第2位以下切り捨てとする。	30	
	評価点	250	